



みんなの力で  
がれき処理

災害廃棄物の広域処理をすすめよう

## (お知らせ)

# 平成 25 年度環境研究総合推進費における新規課題の募集について

平成 24 年 10 月 4 日 (木)

環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室

直 通：03-5521-8239

代 表：03-3581-3351

室 長：長坂 雄一 (内線 6241)

担 当：栗林、水野、新井 (内線 6285)

環境省総合環境政策局環境保健部環境安全課環境リスク評価室

直 通：03-5521-8262

室 長：戸田 英作 (内線 6340)

担 当：高野、植中、有田 (内線 6342)

環境省地球環境局総務課研究調査室

直 通：03-5521-8247

室 長：辻原 浩 (内線 6730)

担 当：近藤、房村 (内線 6732)

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課

直 通：03-5521-8337

課 長：山本 昌宏 (内線 6841)

担 当：若林、渡辺、両瀬 (内線 6858)

環境省では、環境分野の研究・技術開発の推進により環境保全に資することを目的として、環境研究総合推進費による研究を実施しています。

環境研究総合推進費は、競争的研究資金として運用されており、産学官民を問わず応募のあった研究課題に対して学識経験者等による審査を行い、平成 25 年度から着手する研究課題を選定します。

環境研究総合推進費には、「委託費」と「補助金」の 2 種類があります。公募の区分ごとの公募要領及び応募様式をご確認のうえ、ご応募ください。

平成 25 年度新規課題の公募期間は、10 月 4 日 (木) 15 時から 11 月 14 日 (水) 17 時までです。

## I. 公募の対象

公募の対象とする研究開発分野及び公募区分は、次に掲げるものとします。

### 【対象分野】

#### (1) 全球システム変動

地球規模のオゾン層破壊、温暖化、水循環及び海流が環境変動に与える影響

#### (2) 環境汚染

国内外の大気環境、都市環境、水環境、土壌環境の汚染とそれらに係わる越境汚染

#### (3) リスク管理・健康リスク

化学物質及び環境変化等がもたらす環境リスク、健康リスク

#### (4) 生態系保全と再生

生態系攪乱、生物多様性の減少、熱帯林の減少、砂漠化及び自然との共生を対象とした生態系の保全と再生

#### (5) 持続可能な社会・政策研究

環境保全及び持続可能社会の構築に係わる環境と経済及び社会の統合的政策研究

#### (6) 領域横断研究

低炭素社会、循環型社会、自然共生社会及び安全・安心な社会の複数の領域にまたがる研究

#### (7) 循環型社会形成・次世代廃棄物処理技術

廃棄物の適正処理、循環型社会構築に資する技術等に関する研究

### 【公募区分】

[環境研究総合推進費（委託費）]

#### (1) 戦略的研究開発領域（【戦略的研究】）

あらかじめ環境省が戦略的研究開発プロジェクトの枠組みを提示し、プロジェクトに参加するサブテーマを公募する、トップダウン型の研究領域です。

平成 25 年度は、戦略的研究開発プロジェクト（S-11）『持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究－地球の限られた資源と環境容量に基づくポスト 2015 年開発・成長目標の制定と実現へ向けて－』におけるサブテーマを公募します。

#### (2) 環境問題対応型研究領域（【問題対応型】）

個別又は複数の環境問題の解決に資する研究課題を広く公募する、ボトムアップ型の研究領域です。重点的に募集したい研究課題等を記した公募方針を提示します。

#### (3) 革新型研究開発領域（【革新型】）

○若手枠：公募方針は環境問題対応型研究領域と共通ですが、新規性・独創性・革新性に重点を置いた若手研究者向けの募集枠です。原則として、研究課題代表者及び研究参画者のすべてが、研究開始年度の 4 月 1 日時点で 40 歳以下であることを要件とします。

○統合評価枠：先進的な特定の研究テーマに係る最新成果を整理・統合・評価する研究課題の募集枠です。

#### (4) 課題調査型研究開発領域（【課題調査型】）

(1) の戦略的研究開発領域のプロジェクト形成に先立ち、実施の具体的方途について事前に検討・分析を行う研究課題を公募します。

[環境研究総合推進費（補助金）]

(5) 循環型社会形成推進研究事業（【研究事業】）

廃棄物の処理等に係る科学技術に関する研究で、廃棄物の安全かつ適正な処理、循環型社会の形成推進等に関する行政施策の推進及び技術水準の向上が期待できる研究を対象とします。

(6) 次世代循環型社会形成推進技術基盤整備事業（【次世代事業】）

循環型社会の形成推進及び廃棄物の適正処理に関するもので、本事業として実施することにより実用化が見込まれ、かつ汎用性及び経済効率性に優れた技術の開発を対象とします。

II. 公募の詳細

平成 25 年度新規課題の公募要領には、前年度の新規課題公募からの変更点が多く含まれています。以下のサイトで、平成 25 年度新規課題公募に係る公募要領及び応募様式を入手し、熟読のうえご応募ください。

○府省共通研究開発管理システム（e-R a d）

<http://www.e-rad.go.jp/index.html>

○環境研究・技術 情報総合サイト > 環境研究総合推進費 > 公募情報

<http://www.env.go.jp/policy/kenkyu/suishin/koubo/index.html>

また、前項で示した [公募区分] により公募要領及び応募様式が異なりますので、ご注意ください。

表 公募の区分

領域・区分等		研究開発費の規模	研究期間	e-Rad 上の 公募区分
環境研究 総合推進費 (委託費)	(1)戦略的研究開発領域	年間総額 160 百万円程度 (間接経費は別途)	3 年	環境研究総合推進費 (委託費) 【戦略的研究】
	(2)環境問題対応型研究領域	年間 50 百万円以内 (申請内容によっては例 外を認めることもある) (間接経費は別途)	3 年以内	環境研究総合推進費 (委託費) 【問題対応型】 【革新型】 【課題調査型】
	(3)革新型研究開発領域 (若手枠、統合評価枠)	年間 10 百万円以内 (間接経費は別途)	1~3 年 以内	
	(4)課題調査型研究領域	年間 10 百万円以内 (間接経費は別途)	1 年以内	
環境研究 総合推進費 (補助金)	(5)研究事業 補助率 10/10	優先テーマ研究	年間 100 百万円以内 (間接経費含む)	環境研究総合推進費 (補助金) 【研究事業】
		一般テーマ研究		
		地域連携型研究		
	若手育成型研究	年間 10 百万円以内 (間接経費は別途)	1~3 年 以内	
(6)次世代事業 補助率 1/2	優先テーマ研究	年間 300 百万円以内		環境研究総合推進費 (補助金) 【次世代事業】
一般テーマ研究				

公募に関するお問い合わせは、各担当までメールにてお願いします。  
(電子メールの件名の先頭に【公募問い合わせ】を付してください。)

- 環境研究総合推進費全般に係るお問い合わせ、「環境汚染」「リスク管理」「領域横断」関連課題の応募に係るお問い合わせ  
⇒ 環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室  
e-mail : [so-suishin@env.go.jp](mailto:so-suishin@env.go.jp)
- 「健康リスク」関連課題の応募に係るお問い合わせ  
⇒ 環境省総合環境政策局環境保健部環境安全課環境リスク評価室  
e-mail : [hoken-risuku@env.go.jp](mailto:hoken-risuku@env.go.jp)
- 「戦略的研究開発領域」「全球システム変動」「生態系保全と再生」「持続可能な社会・政策研究」関連課題の応募に係るお問い合わせ  
⇒ 環境省地球環境局総務課研究調査室  
e-mail : [suishinhi@env.go.jp](mailto:suishinhi@env.go.jp)
- 「循環型社会形成」「次世代廃棄物処理技術」関連課題の応募に係るお問い合わせ  
⇒ 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課  
e-mail : [hairi-haitai@env.go.jp](mailto:hairi-haitai@env.go.jp)

### Ⅲ. 今後の公募スケジュール(予定)

平成 24 年	10 月 4 日 (木) 15 時	公募開始
	11 月 14 日 (水) 17 時	公募締切
	11 月～12 月	書面評価の実施
平成 25 年	1 月～2 月	ヒアリング評価の実施
	2 月末	採択・内定

### 関連 Web ページ

- 環境研究・技術 情報総合サイト <http://www.env.go.jp/policy/kenkyu/>
- (参考)循環型社会形成推進科学研究費補助金 [http://www.env.go.jp/recycle/waste\\_tech/kagaku/index.html](http://www.env.go.jp/recycle/waste_tech/kagaku/index.html)